

## 福島民友の中川社長が講演

汀友会（同窓会土崎支部）

汀友会（澤田石晶会長＝昭和46卒）の令和5年度定時総会が、11月24日、秋田市のポートタワー・セリオンで開催されました。あいにくの悪天候の中ではありませんでしたが、秋田県内を中心に31名が参加しました。

来賓として、銭谷会長、教頭の齊藤雅子先生がご出席。両氏は、学校創立150周年を迎えた感謝と喜びを語りながら、生徒の活躍等を紹介。新たな時代へ向けての決意を述べられました。

また、福島民友新聞社代表取締役社長の中川俊哉氏（昭和51卒）が、「新聞の使命」と題して講演。ネット上でフェイクニュースが飛び交う中、正確かつ的確な情報を発信する新聞の役割を力説。また、日本新聞協会が主催する新聞配達に関する2023年エッセーコンテストにおいて、秋田県から多くの入賞作品が選ばれたこと、小・中学生の学力の高さに言及し、世代を超えて活字に触れる機会の多い秋田の県民性を評価しました。

総会には、秋の叙勲において、旭日中綬章を受章した三浦廣巳氏（昭和44卒）も参加。参加者から改めて祝福の拍手が送られました。終了後は、記念のカメラに納まり、次回も元気に集うことを互いに約し合いました。



なお、令和6年度総会については、例年通り、11月に開催する方向で準備が進められています。  
（事務長・高山 良一＝昭和53卒 記）

## 150周年記念行事のDVDに感動

にかほ支部総会

令和5年9月22日、にかほ市内の象潟さんねむ温泉で、にかほ支部の総会が4年ぶりに開催されました。この3年間に亡くなった会員に黙とうを捧げ、総会を執り行いました。母校からは柘植校長先生と佐藤事務局長を来賓にお迎えし、母校の近況について興味深いお話をいただきました。特に母校の150周年を記念する行事のDVDを視聴した時は、自分が参加しているかのように感動を覚えました。

参加者は9名ながら、久々の対面での開催に、各自が在籍していた当時の楽しい思い出やエピソードを語り合いました。さらにこの節目の年に軟式野球部が全国大会出場を果たしたニュースには多くの会員が感銘を受け、募金をさせていただきました。

楽しい懇親の時間はあっという間に過ぎ、最後は全員で記念撮影を行い、校歌を斉唱して締めくくりました。次回の開催



を心待ちにしながら、温かい気持ちで散会しました。来年もまた、楽しく意義深い時間を共有できることを願っています。  
（今野 雄志＝昭和54卒 記）

## 150年史は完売!

横手支部総会

2月27日、横手市の松輿会館にて、柘植校長、中村順子同窓会副会長のご出席をいただき、横手支部の総会が行われた。地元会員に学校の先生、銀行関係、横手の事業所へお勤めの同窓生にも声をかけ、23名に参加いただいた。

高橋昭博支部長の挨拶に続いて、柘植校長に学校の現状についてお話をいただいた。途中、学校創立150周年の際に作成したDVDを視聴し、皆、はるか昔の高校生活を懐かしんでいた。続いて議事に移り2名の幹事交代を決議、支部の通帳の残高確認を行い総会を終了した。

懇親会は藤原辰夫副支部長の挨拶の後、中村同窓会副会長に同窓会の現状をお話いただいた。自身が関わられた150周年記念誌の宣伝も行われ、おかげで持参された記念誌は完売した。伏見悦子幹事の乾杯の挨拶で懇親会に入り、あちらこちらで高校時代を懐かしむ会話が聞こえていた。21時、皆で校友会歌を歌い、小浜丈夫幹事の締めの挨拶でお開きとなった。  
（曾根 純之＝昭和54卒 記）



## 4年ぶりの「天上はるかに…」

近畿支部総会

コロナ禍を経て近畿支部総会・懇親会は、令和5年11月11日に大阪・天満橋の大阪キャッスルホテルにおいて銭谷眞美会長、柘植校長にご出席いただき、4年ぶりに開催された。

総会は鈴木信支部長（昭和42卒）開会挨拶、定例議題、および役員改選（藤田誠＝昭和47卒＝が新支部長に選出）と進み、最後に支部長から活動の総括と会員への感謝が述べられた。

総会の後、朝長睦子氏（昭和52卒）により「ヨガと健康」と題し実践を交えた講演があった。出席者はヨガの精神世界に触れ、腰痛・肩こりに効果がある運動を行った。

その後、県人会や秋田商業、本荘高校の支部長等の来賓を迎え懇親会に移行。冒頭、銭谷会長と柘植校長からご挨拶を賜り、創立150周年記念行事や事業、母校の近況をご紹介いただいた。萬田耕顧問（昭和28卒）の乾杯発声で開宴。各テーブルで談の輪が広がった。途中、四国から参加の千葉徹氏（昭和42卒）等7名の初参加の方々のスピーチで盛り上がった。最後は4年ぶりに全員で校歌・校友会歌



を斉唱し、母校へのエールで2時間余りの懇親会は中締めとなった。  
（支部長・藤田 誠＝昭和47卒 記）